

令和４年度 第１回 東成区区政会議（にぎわい・きずな部会）

1 開催日時 令和４年８月２日（火） 19時00分から20時09分まで

2 開催場所 東成区役所 301会議室

3 出席者の氏名

【委 員】

大西 康久（部会長）、北岸 佳子（副部会長）、岡本 光右、川那辺 裕司、
澤江 久男、杉本 雅子、谷生 嘉宏、中井 康夫、西村 盾彦、船越 眞平、
最上 季憲

【東成区役所】

御栗 一智（東成区長※）、平田 忠弘（東成区副区長※）、
仲埜 康代（総合企画担当課長）、綱田 俊巳（市民協働課長）、
遠藤 裕介（総合企画担当課長代理）、岸野 伸浩（市民協働課長代理※）、
嶋村 研一（地域支援・防災担当課長代理※） ※オンライン出席

【市会議員】

川嶋 広稔

4 委員に意見を求めた事項

・令和３年度東成区運営方針の振り返り等について

5 議事内容（発言者氏名及び個々の発言内容）

○遠藤総合企画担当課長代理 時間になりましたので、区政会議の方始めさせていただきます。

皆様、本日はお忙しい中、東成区区政会議にぎわい・きずな部会に御出席を賜りましてありがとうございます。

ただいまから、令和４年度第１回東成区区政会議にぎわい・きずな部会を開催いたします。

私は、東成区役所総務課総合企画担当課長代理の遠藤でございます。どうぞよろしく願いいたします。

なお、本日の部会については、感染対策の一環として一部オンラインでの開催とし、区長をはじめ一部の職員はオンラインで参加させていただきます。

まず冒頭に、区長の御栗よりオンラインで御挨拶させていただきます。

○御栗区長　皆様、こんばんは。区長の御栗です。

本日はお忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。本日が今年度初のにぎわい・きずな部会となります。にぎわい・きずな部会では活力あるまちづくりや安全・安心の分野について御意見や御提案をいただく会議でございます。

今回の議題は前年度事業の振り返りとなっております。昨年度の事業の課題も含めて御議論いただければと思います。

前回の区政会議で皆様に御意見をいただきました「東成区将来ビジョン—ROAD TO 2025—」を今年の４月からスタートしております。こういう形になりまして、区役所の、お手元お配りしておりませんけども、ホームページへ掲示しておりますので、またお時間ございます時にご覧いただければと思います。

御存じのとおり2025年、「ROAD TO 2025」ということで、2025年へ向かってということだったんですが、御存じのとおり2025年は大阪・関西万博の開催や東成区の区政100周年という節目の年であります。今後の万博の開催目的として掲げられておりますSDGsの達成に向けて、そういった取組みであるとか、万博を盛り上げるための事業にもしっかりと皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと考えております。

お手元の方でまた後で使いますけれども、参考資料の４ということで万博にしまして資料もお配りしてます。本日の最後の方で私からお話させていただきたいと思っております。

また、８月８日月曜日に区政会議の全体会議がございますけれども、４０名弱という大人数になりますし、限られた時間となっておりますので、なかなか御発言も難しいと思います。ぜひ本日の部会におきまして、皆様の忌憚のない御意見をいただいて区政運営の参考にさせていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

簡単ではございますけれども、開会の御挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○遠藤総合企画担当課長代理 本日のにぎわい・きずな部会の開催状況でございますが、委員定数１４名中１１名の委員の御出席をいただいておりますので、本部会が有効に成立している旨、御報告申し上げます。

それでは、資料の確認をさせていただきます。

なお、本日は当部会に関係のある資料のみ使用とさせていただきます。まず、事前にお送りさせていただきました資料として、本日の次第、「資料１ 令和３年度東成区運営方針市様式」、資料２として「令和３年度東成区運営方針課題別取組状況」、資料３として「全体会欠席者の方用の議題に対する質問・意見票」です。

次に、参考資料の確認をさせていただきます。参考資料１は名簿です。参考資料２は昨年１２月の会議でいただいた質問・意見に対する対応状況、参考資料３は区政会議のオンライン参加について、参考資料４は大阪・関西万博の関連パンフレットです。

当部会では資料２、「令和３年度東成区運営方針課題別取組状況」を中心に説明させていただきます。

また、机上には配席図と会議終了後に御提出をお願いするアンケートを配付して

おります。

資料は以上となりますが、不足はございませんでしょうか。

ないようですので、進めさせていただきます。

本日は今年度最初の区政会議にぎわい・きずな部会となります。区政会議は区民の方々が区の行政運営に参加する仕組みです。区長が区の行政運営にあたって、計画段階から幅広い分野の区民の方々の意見を伺い、施策を推進していくこととしています。

また、区政会議ではテーマに基づいて3つの部会を設けており、このにぎわい・きずな部会では「安全で安心なまちづくり」「SDGsの視点による区民主体のまちづくり」について専門的な意見交換を行うこととしております。

それでは、委員の皆様を紹介させていただきます。

本日は時間の都合がございますため、資料に基づきまして名簿の確認で出席者の皆様の紹介に変えさせていただきます。

では、事前送付資料がございます参考資料1、2ページをご覧ください。

にぎわい・きずな部会の委員の皆様です。

続きまして、本日お配りしています配席図をご覧ください。

続きまして、区役所職員の紹介です。こちら先ほどと同じく配席図の確認をもちまして紹介に変えさせていただきます。

続きまして、会議の進行上の注意事項を申し上げます。

まず、当区政会議の部会は条例により公開することとなっておりますので、御了承をお願いいたします。

区役所で会議の記録を残しておくため、広報担当者を決めております。広報担当者によりまして会議中の撮影につきましては、御了解をいただきたいと存じます。撮影した写真は区の広報で使用させていただきますので、御了承願います。

また、本日の会議内容は後日議事録を公開する予定でございます。

続きまして、新型コロナウイルスに関する御協力をお願いします。

感染拡大防止の観点から会場内の換気として扉の開放等を行っておりますので、御理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、会議中体調が優れなくなった場合等は御遠慮なくお申し出ください。

最後に、会場にお越しの皆様をお願い申し上げます。

携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードにさせていただきますようお願いいたします。

また、会場内での通話は御遠慮いただきますよう、併せてお願いいたします。

それでは、以降の進行を大西部会長、北岸副部会長をお願いいたしたいと思います。

それでは、どうぞよろしくお願いいたします。

○大西部会長　皆さん、こんばんは。部会長の西大です。

それでは、北岸副部会長とともに頑張って努めてまいりたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

それでは、令和4年度第1回目のにぎわい・きずな部会の議事に入ります。この部会は「安全で安心なまちづくり」、「SDGsの視点によるまちづくり」の分野について、皆様方が意見や提案を述べる会議ということになっています。皆様方から忌憚のない御意見や御提案をしていただき、今後の区政運営の方向性について考えていく大切な場となります。できるだけ前向きな御意見をいただき、有意義な会議にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

早速ですが、本日の議題について、区役所より説明を受けていきたいと思います。議題の「令和3年度東成区運営方針の振り返りについて」を説明していただき、その後、委員の皆様の御意見や御質問等をお聞きしていきたいと思います。

なお、御意見や御質問をお聞きする時間では、前半15分程度を勉強会として議事録に残さない自由に意見交換が行われる時間を設け、その後、部会としての意見を

まとめていきますので、御協力よろしくお願いいたします。

それでは、説明をお願いします。

○綱田市民協働課長 皆さん、こんばんは。私、東成区市民協働課長、綱田と申します。私から説明させていただきます。よろしくお願いします。

「令和３年度東成区運営方針課題別取組状況」としまして、「議題（１）安全で安心なまちづくり」をまず最初に御説明申し上げます。

座らせていただいて、説明させていただきます。

防災につきましてですが、全区民が自助共助のもと、災害時に適切な初期行動と避難行動を取ることができるよう、平時から地域団体によって自主的な連携が図られることをめざします。

昨年度の目標である避難所運営マニュアルの作成と避難所運営訓練は予定どおり実施できました。

また、災害時協力企業等は５事業者に新規登録いただきました。

防災啓発では区民の防災力向上のため、LINE公式アカウント（ひがしなり防災）を利用した自助共助を中心とした啓発活動を強めており、防災情報の発信も毎月定期的に実施しています。今後も引き続き登録者数の増加を図るとともに、広報紙やTwitterなどの媒体を活用し、分散避難や備蓄の重要性等の啓発を積極的に進めていく予定です。区内の中学の２校、玉津中学校、本庄中学校で避難所運営マニュアルを策定し、今後は他の２中学校での避難所運営に係るマニュアル策定支援を進めるとともに、両中学校での避難所運営が円滑に進めることができるよう、引き続き訓練等の支援をしていく予定でございます。

次に、資料２の３２ページ、具体的取組１－２－１をご覧ください。

防犯・安全対策でございます。

地域主導の防犯活動が区内に根付き、街頭犯罪が起こりにくい環境をめざします。安全で安心なまちづくりが進んでいると感じる区民の割合は６割を超えており、目標

値達成を維持していますが、やや昨年度に比べると減少しております。新型コロナウイルス感染症の影響により、事業やキャンペーン活動を縮小、中止せざるを得ない状況が続く中、交通安全ハザードマップの配付や防犯動画の配信などを実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症にかかるメッセージを都度青色防犯パトロールカーで情報発信し、1年を通して感染予防にかかる区民への呼びかけを行いました。

府下全体でも特殊詐欺が大幅に増加している状況もあるため、警察等と関係機関と連携の上、今後の情報発信についてあり方を検討します。

駅周辺における放置自転車対策を初めとした通行環境の改善に向けましては、特に鶴橋駅周辺においてかなりの改善傾向が見られるものの、コロナ禍での自転車利用者の増加とともに利用マナーの乱れが目立っております。放置自転車対策とともに、自転車利用マナーの向上について、警察等関係機関と連携した取組みをしていきたいと思っております。

それでは資料2の39ページをご覧ください。

「課題4、SDGsの観点による区民主体のまちづくりの推進」でございます。

「具体的取組4-1-1、地域の実情に即したきめ細かな支援」ということで、地域活動協議会により自律的な地域運営の促進ということでございますが、様々な地域課題に取り組む自律的な地域運営が地域活動協議会により行われる状態をめざします。地域活動協議会の構成団体が地域活動協議会に対し、地域の実情やニーズに即した支援が実施されると思う割合は若干減少しました。ただ、今年度新たに地域住民による常駐型の支援に取組み、6地域で常駐型の支援の支援員を配置することで、地域の実情に応じたきめ細かな支援を実施できました。

次年度に向けましては引き続き、柔軟な支援ができるよう取り組んでいくとともに、構成メンバーをよく巻き込んでいく自律的な活動が促進されるように支援していきます。

私からは以上です。

○中埜総合福祉担当課長 それでは続きまして、40ページの方ご覧いただけますでしょうか。具体的取組4-2-1です。そちらご覧ください。

「マルチパートナーシップの推進」につきまして、説明させていただきます。私、総合企画担当課長の仲埜と申します。よろしくお願いいたします。

40ページですけれども、様々な活動主体と区役所がマルチパートナーシップによるまちづくりが進められている状態をめざしまして、東成区の地域資源である企業や団体等が連携して地域課題に取り組む活動の推進を行っております。

当区では平成30年度に企業がSDGsやCSRを実践するプラットフォームであるひがしなり企業区民連携フォーラム、通称ひがしなりソケットというものを立ち上げております。このひがしなりソケットのワークショップを通じまして、地域課題解決のためのプロジェクトというのが生まれております。

この事業自体は令和2年度に終了しているんですけれども、昨年度は後方支援を通じまして各プロジェクトの推進やノウハウの情報共有、自律運営の促進を図りました。その結果、こちらの業績目標に書いておりますように、ひがしなりソケットの企業団体、各プロジェクトが新たに発表した件数が5件となり、目標という形では達成できました。ちょっと5件というのを一つずつ紹介というのは難しいんですけれども、1件だけ紹介させていただきたいと思います。

このうち1件がひがしなりSDGsアンバサダー認証協議会というプロジェクトなんですけれども、これは主に中小企業向けにSDGsの第三者認定制度や勉強会というのを実施しておりまして、現在SDGsの検定を提案していて、検定を通じSDGsを広げていくという取組を行っております。

これらの五つのプロジェクトという意味では目標達成はできたんですけれども、区民アンケート等で区役所の取組を通じて企業団体等を相互連携し、課題への取組みが推進されている区民の割合というのはなかなか低いという状況になっております。

その課題を考えましたところ、マルチパートナーシップによるまちづくりの活性

化を一層図っていくためには、これらの取組みに新たに参画していただける主体を増やしていくという方策が必要であると考えております。今後は新たな仕組みづくりをしまして、様々な企業や団体が気軽にSDGsに参加していただき、その企業や団体等のマッチングを行うなど区役所と多様な活動主体の協同を深めていき、課題解決に取り組んでいきたいと思っております。

このところにつきましては、説明は以上となります。

41ページの地域資源のところなんですけれども、こちらは令和4年度から経営課題2に移っておりますので、今回は子ども教育部会の案件としております。

説明は以上になります。

○大西部会長　　ただいま区役所、綱田課長、中埜課長よりの御説明がありました。

「令和3年度東成区運営方針の振り返り」についてということでございます。

まず、自由な意見交換の時間として勉強会を15分程度行いたいと思っております。勉強会の間は議事の記録はいたしませんので、各課題についてもう少し詳しく説明を聞きたいという場合や、もっとこうすればよりよくなるのではというような前向きな御意見をどしどし出していただきたいと思っております。そして、自由な意見交換ができましたら、最後に部会としての意見集約をいたします。

それでは、ただいまより、勉強会を始めます。

<部会での自由な意見交換>

○大西部会長　　ありがとうございます。大分時間が、はじめ15分言うてたけど、大分過ぎております。

意見のない方一言ってことですんで、私も今ちょっと4件ほど言うときます。箇条書きで。

四、五年前に中学校を避難所ということで活用をお願いしたいと。小学校はみな

活用されます。そやけど小学校同士、今言われたように小学校と小学校、それから中学校、そういう活用をこれからもしていきたいと思っております。

それと地域と企業、病院あるいは商店、これは災害時は一緒にならな駄目なんです。それを、我々これをもっと提唱していきたいと思っております。

それとAED、我々深江は会館の外へ作りました。これは24時間、誰でも使えるという形です。もうそやから24時間ですので、今までやったら小学校、メトロ、そこまで行かな駄目でしたけども、24時間誰でもできます。そやからそれを皆さん周知して、何かあったらそこで助かる命を何とかそれでしたいという、そういうことで。そやからこれもっと広めていきたいなと思っております。

それとアルファ化米、皆さん賞味期限が来るという時に、その時に男性はできるんです。それぞれの場所でアルファ化米、お湯入れて40分してそれで分けてください。50食。男性ができるという経験を我々するとみんな男性軍、1回したらやったでやったでいう物すごい自慢もっておられます。そやから絶えず区役所からも、あるいは地域でも買ったアルファ化米、期限が来たら女性だけじゃないんです。男性が作って配食できるっていうこと、それだけ覚えといてください。

今この4点だけ、手短にお話させていただきました。ありがとうございました。災害は確かに忘れたところにやってくる。まずはそれを絶えず覚えとかないとあきません。そのために今里もされたし、我々もどんな場所が出るか分からん。災害は忘れたところにやってくるということで、この皆さんの御意見の集約をしたいと思っております。それで後ろにボードがありますので、これ何かまとめるということなんですよ。ようけありますわ。どういうまとめ方したらええんや。もう全部やね。みんな一人一人言いはったんこれ、ええ意見ばっかしやからね。これもう、せやけど、全部残しておいて……。

○北岸副部長 後でまとめたらどうですか。

○大西部会長 残してもうてもええかも分からんね。この中で。同じ意見ってあん

まないでしょ。

○中井委員 1 つにできるものは1 つにして。

○西村委員 いや、無理くりまとめる必要はないんじゃないですかという気がするんですけど。いろんな項目ありますもんね。

○大西部会長 さらに加えたいという御意見ありますが、もうまとめずにまだこんなことももうちょっと、あと8分ほどあります。何か。

○北岸副部長 このその他の蚊とか、これは区役所をお願いして探していただいてどこやいうのを教えていただけたら。

○大西部会長 これ保健所。これ保健所で言うていただいたらいいんですわ。

あと鶴橋も何かでもっとPRして、東成だよりでももっと大きく取り上げてもらえるとか、そういうこともね。

○中井委員 地域の活性化になるから。

これ全部は出せないんですか、もう。このままで。

○大西部会長 綱田課長。集約いうことで。みんな一人一人のええ意見が全部出たから、集約せいと言われてもちっと難しいなという。

○綱田市民協働課長 全体会の場で1 個1 個発言していただいたら結構です。

○中埜総合福祉担当課長 ちょっと必要に応じてまた部会長と相談させていただいて、重複するのとかはまとめさせていただくみたいな形で。

○大西部会長 分かりました。お願いいたします。

それでは、皆さん今日は円滑な議事運営御協力いただき、ありがとうございます。本当に活発な御意見、みんなそれぞれ立場立場での御意見言っていただいて、本当にありがとうございます。これをまた役所の方、これをもとにしてまたさらに進めていってほしいと思っております。

それでは本日の議題は以上で終了し、区役所の方に進行をお返しいたします。お願いいたします。

○遠藤総合企画担当課長代理 スムーズな議事運行に御協力いただき、ありがとうございました。

本日、皆様からいただきました御意見につきましては、区政会議全体会において、大西部会長より御報告していただきたいと思います。

続きまして、議題ではございませんが区長より大阪・関西万博についての御案内をさせていただきます。前の方ご覧ください。

○御栗区長 区長の御栗でございます。いろいろな御意見いただきまして、ありがとうございます。参考にさせていただきたいと思いますので、引き続きよろしくお願い致します。

最後少しお時間いただきまして、大阪・関西万博いよいよ皆さん御存じのとおり7月18日よりカウントダウンが始まっています。オリンピックと同じように1,000日前ということでカウントダウンが進んでいてという形になってます。

手元参考資料の4ということで、2枚チラシをお配りしているかと思います。その1つ目、2025年大阪・関西万博が開催されますというA4、1枚のものがあると思いますけども、こちらに開催概要が書かれています。御存じだと思うんですが、今回の大阪・関西万博は、命ってというのが大事なテーマってということで掲げられています。メインテーマが「いのち輝く未来社会のデザイン」ということで、サブテーマも3つ挙げてますけれども、1番目が「いのちを救う」、2番目が「いのちに力を与える」、3番目が「いのちをつなぐ」ということで、「いのち」が大きなテーマになっているということです。

それとあと2面の方です。裏をちょっと見ていただきまして、今回の万博は会場行っていただいてパビリオン、いろんな国や企業のパビリオンを見ていただくというのも一つなんですけども、もう一つ新しい形で、現地に行っていただくということプラス、こういう3つの事業ということで可視化されています。一つは未来社会ショーケース事業ということで、いろんな未来のそういった体験をしていただくというよ

うな取組みがあります。よくマスコミで取り上げられるのは、空飛ぶ車です。これを使って移動していただくとか、こういったことも実際に体験していただけるように今いろんなものが進められているという形になります。

2つ目はバーチャル万博ということで、実際に行かなくてもパソコンとか、スマホなんかで会場、あるいは大阪を体感していただくような取組みも今進めていっています。

それから3つ目で、TEAM EXPO 2025プログラムということがありまして、これにつきましてはもう一つのパンフレット、A3の見開きの部分が、大きい方のパンフレットあるかと思うんですが、「つくろう。みんなで。EXPO 2025」ということで、TEAM EXPO 2025は誰もが参画できる万博の新しい形というパンフレット、ちょっと開いていただいて中をめくっていただきたいと思いますが、下を書いてあると思います。下の方、大阪・関西万博はここが違うっていうところを見ていただければと思います。

先ほどの説明と少しかぶりますけれども、前回と大阪万博、御存じ、物すごい記憶残っておられると思うんですが、ああいういろんな国や企業のパビリオン、これを会場に行っていて体感、見学していただくというところはもちろん今回もあるんですけども、プラスアルファで先ほど申し上げたような3つの事業が組み合わさっておりまして、今までとは違う皆さんにも参加していただくというような形の、新しいスタイルの万博というのが今度の万博ということになります。

下の右の方に書いてありますけれども、共創チャレンジ、共に創るチャレンジということが書いてあるかと思うんですが、これが大きな取組みの部分にもなってまして、SDGsの達成に向けた活動であるとか、万博を広く伝えるもの、未来のつながりを作るものとか、そういった我々がわくわくするような未来のためのアクションというのを登録いただきたいというのがあります。これなんかは例えばうちの区でいえば、今回のお話でも出てきましたけど、ひがしなりソケットとかああいうものっていろん

な方に集まっていたいて、地域のいろんな課題に対して答えを出すといいますか、解決策を見出すというような形の取組みをやっておりますけれども、こういったものなんかもこういったところへ登録していこうかなと思ってます。

それからSDGsです。先ほど北岸副部長さんからもありましたけれども、SDGs、この言葉自体は本当はかなり広がってきたと思います。実は区民アンケートということで年に2回アンケートを取っておりますけれども、SDGsという言葉を知っている人は、令和2年の時には25%だったんですけれども、それが、昨年の調査、令和4年の2月にやりましたけれども、その年の調査でいきますと75%まで・・・

ちょっとごめんなさい。声が通らなかったみたいですみません。

区民アンケートといきますと1年前が25%、SDGsという言葉を知ってますやったんですけれども、令和4年の2月、今年の年明けの調査でいくと75%まで広がってきてます。副会長からお話があったように、具体的にどんなだというところがやっぱり難しいという感じもあるんですけれども、その方にはまたいろんな場を通じてお話をさせていただければなと思います。SDGs自体はこういうサークルのマークとか17つ目標があるんですけど、17つの目標を掲げたゴールなんかも御存じかと思います。

あと東成区ではこれ私着任してからですけども、こういう形でSDGsの17つのゴールと、野菜のキャラクターのうりちゃんを入れまして、真ん中も皆さんお分かりになると思うんですけど、東成区の地形といいますか、地図なんです。これを吹き出しにしまして東成SDGsという形のこういうロゴマークも作っています。

SDGs本当に難しいというような、横文字になってますので非常に分かりづらいんですが、本当に来月の女性会の勉強会なんかでもお話ししようと思ってるんですけれども、一つ一つの目標を取り上げていきますと、今回御参加いただいている皆さんなんかは本当にSDGsの最先端、一番前で頑張っている皆さんかなと思います。

ます。例えばゴールなんかでいきますと、3番の目標なんかでいきますと全ての人に健康と福祉をというようになってますけど、健康に関するような体力づくりの取組みであるとか、福祉関係でいきますと民生委員さんであるとか、保護司さんであるとか、そういうのがまさに最前線でSDGsやっただいてるということ……。いろんな形で学校の教育活動に協力いただいていると思うんです。見守り活動なんかもここに入ってきますし、出前授業で入っていただいたり、いろんなPTA活動の援護をしていただいたり、餅つき大会やっただいたり、いろいろあると思うんですけど、防災訓練を子どもたちと一緒にやっていただくというのも例えばこのゴールに貢献しているということになるかと思います。

それから11番、住み続けられるまちづくりを、こういうのってまさに区政会議において皆さん今日もいろんな御意見頂戴しましたけども、こういう御意見をいただいて、区政に反映していくというのもこういう大事なことかと思っています。この11番のテーマに関しましても御協力いただいているという形になります。

それから、先ほど副会長からお話出ましたようなペットボトルの回収とか、ああいうのは12番のゴールです。これは作る責任、使う責任ということで、作る責任の方は西村副会長のところのような企業さんのところになってきますけども、リサイクルなんか意識しながら製品を作っただいて、我々使う消費者としてはそのリサイクル活動とか、そういったところにしっかり貢献していくというのがこの12番のゴールにしっかり貢献する形になるかと思っています。

それから最後の17番のパートナーシップ、目標達成しようというのもありますが、これなんかも本当にいろんな形で共同体ということで情報共有して、いい街に、いい東成区になるようにみんなで取り組んでいくというのはまさにこういう世界かと思っています。

今回、西村副会長からお話しいただきましたけど、ひがしなりソケットを盛り上げるのに工業会としても協力したりとかいうのもありがたいお話やと思いますし、鶴

橋地域の青年といいますか、行政なんかももっとしっかりやった上でいろんな形で商店会さんとか、いろんなところとも連携しながら東成区を盛り上げていくといいますか、そういった意味でも17番にも貢献するのかなと思います。

ですので、SDGsというのは本当に難しい話やなくて、本当に皆さんもうやられてる分がかなり多いんです。そういったところをしっかりと御認識いただいて、区としても盛り上げて取り組んでいただきたい。SDGsをしっかりと盛り上げることで、万博のメインテーマの一つがSDGsになってますんで、万博にもしっかりと貢献できるし、2025年に向けてということになりますと区政100周年に向けても、こういった工夫の取組みなんかもしっかりとまとめながら情報発信させていただければなと考えてます。

区のSDGsの取組みという意味で、今まさに作業を進行させていっているんですけども、さっきも全体で万博の取組みもありましたけども、東成区の区としてのSDGsの宣言制度みたいなものを各団体さんにもまた御協力いただこうかなと思います。各地域もそうですし、会社さんもそうですし、病院であるとか、社協さん、保護司会さんなんかもまさにそうだと思いますけども、商店会さんなんかもそうだと思います。本当にSDGsに関して各地域、各団体さんのところでやっていただいているところをちょっとまたまとめて東成区として情報発信していくといいますか、そういう取組みを少しずつ進めていきたいなと思っておりますので、また御協力いただければと思います。

少しちょっと長くなりましたけども、ぜひよろしく御協力いただければと思います。万博とかSDGsに関しての御意見なんかもぜひ思うところがございましたら、いつでも結構ですので、職員あるいは私に直接でも構いませんし、御意見寄せていただければと思いますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思います。

ちょっとすみません。長くなりましたけど私からは以上でございます。お配りしましたパンフレット等、また見といていただければと思いますので、よろしくお願ひ

します。

以上です。

○遠藤総合企画担当課長代理 それでは、区政会議、全体会は８月８日の１４時からコミ協東成区民センター２階大ホールにおきまして予定しておりますので、御出席方、よろしくお願いいたします。

また、全体会で使用します資料は本日と同じですので当日お持ちいただきますよう、併せてお願いいたします。

最後にお手元にお配りしておりますアンケートの記載をいただきますようお願いいたします。

これをもちまして本日の区政会議を終了させていただきます。どうもありがとうございました。

○大西部会長 どうもありがとうございます。皆さん御協力のもとに、スムーズに進めることができました。ありがとうございます。